

令和2年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 実施状況一覧（令和2年8月末現在）

資料1-2

(単位：千円)

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績見込み)	R2当初予算額 ()は国庫補助含みの額	実施状況 (令和2年8月末)
I 環境保全を重視した 施策の展開	① 環境保全を重視した森林整備の推進					
	□ 荒廃森林緊急整備事業	森林ノミクス推進課	長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保			
	人工林整備		スギなどの人工林を整備し、公益的機能の確保及び維持を図る	730 ha	242,266 (320,638)	整備計画730haに対して、353ha実施中(48%)
	○手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備		やまがた緑環境税による整備	367 ha	204,463	
			国庫補助事業を活用した整備 (森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業等)	363 ha	37,803 (116,175)	
	里山林整備		病虫害被害木の伐採等	390 ha	268,094	整備計画390haに対して、450ha実施中(115%)
	○病虫害等で荒廃した里山林の再生	・病虫害や風雪害等により、自然回復出来ない里山林の整備	340 ha	231,893		
		・森林景観整備・人と動物との共存林整備(市町村補助)	50 ha	36,201		
		(小計)		1,120 ha	510,360 (588,732)	整備計画1120haに対して、803ha実施中(72%)
	② 環境資源の循環利用の促進					
	□ 森林資源再生事業	森林ノミクス推進課	森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	145 ha	22,400	交付申請受付中(春季:9月10日、秋季:11月29日、秋季追加:2月14日)
			・国庫補助事業に連携した再造林に要する経費の嵩上げ補助	144 ha	19,979	
			・国庫補助対象とならない箇所苗木購入補助	1.00 ha	381	
			・再造林の低コスト技術の実証	(4ha)	2,040	
	□ 森林資源循環利用促進事業	森林ノミクス推進課	間伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援	49,000 m3	25,900	計画数量49,000m ³ に対して、45,496m ³ の事業計画を承認済(93%)
		① ラミナ・合板等用材	30,000 m3	14,400		
		② 木質バイオマス燃料用材	19,000 m3	11,500		
□ 広葉樹林健全化促進事業	森林ノミクス推進課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用に併せ、害虫の駆除とナラ林の若返りを図るため、搬出等を支援	800 m3	800	計画数量800m ³ に対して、800m ³ を補助金交付決定済み(100%)	
		・伐採搬出及び作業道設置に対する補助	800 m3	800		
	(小計)			49,100		
I (ハード事業)計	計			559,460 (637,832)		